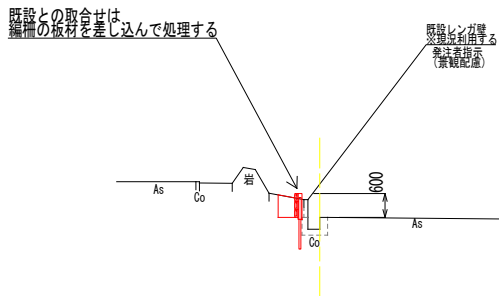


横断面図

S=1:100

1P24.2

GH=27.16
FH=27.760 (編柵天)



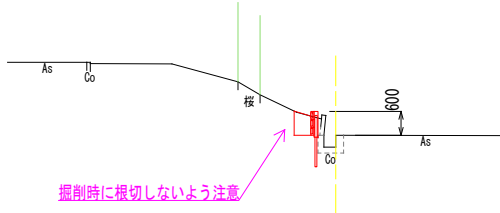
掘削 0.3
埋戻 0.2
取壊 0.05 (レンガ)
編柵 1.0 (H600)

DL=20.00

1P15.5

GH=26.28
FH=26.880 (編柵天)

桜が一番近い断面



掘削時に根切しないよう注意

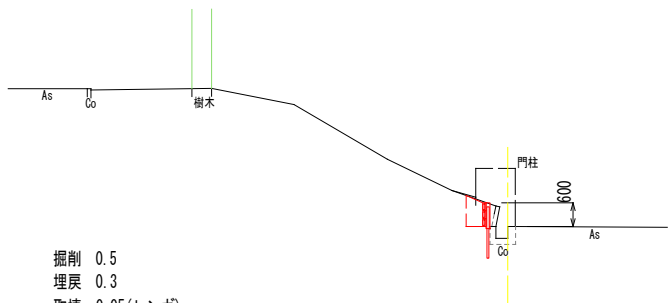
掘削 0.3
埋戻 0.2
取壊 0.05 (レンガ)
編柵 1.0 (H600)

DL=20.00

1P0.0

GH=24.68
FH=25.280 (編柵天)

背後地が一番高い断面



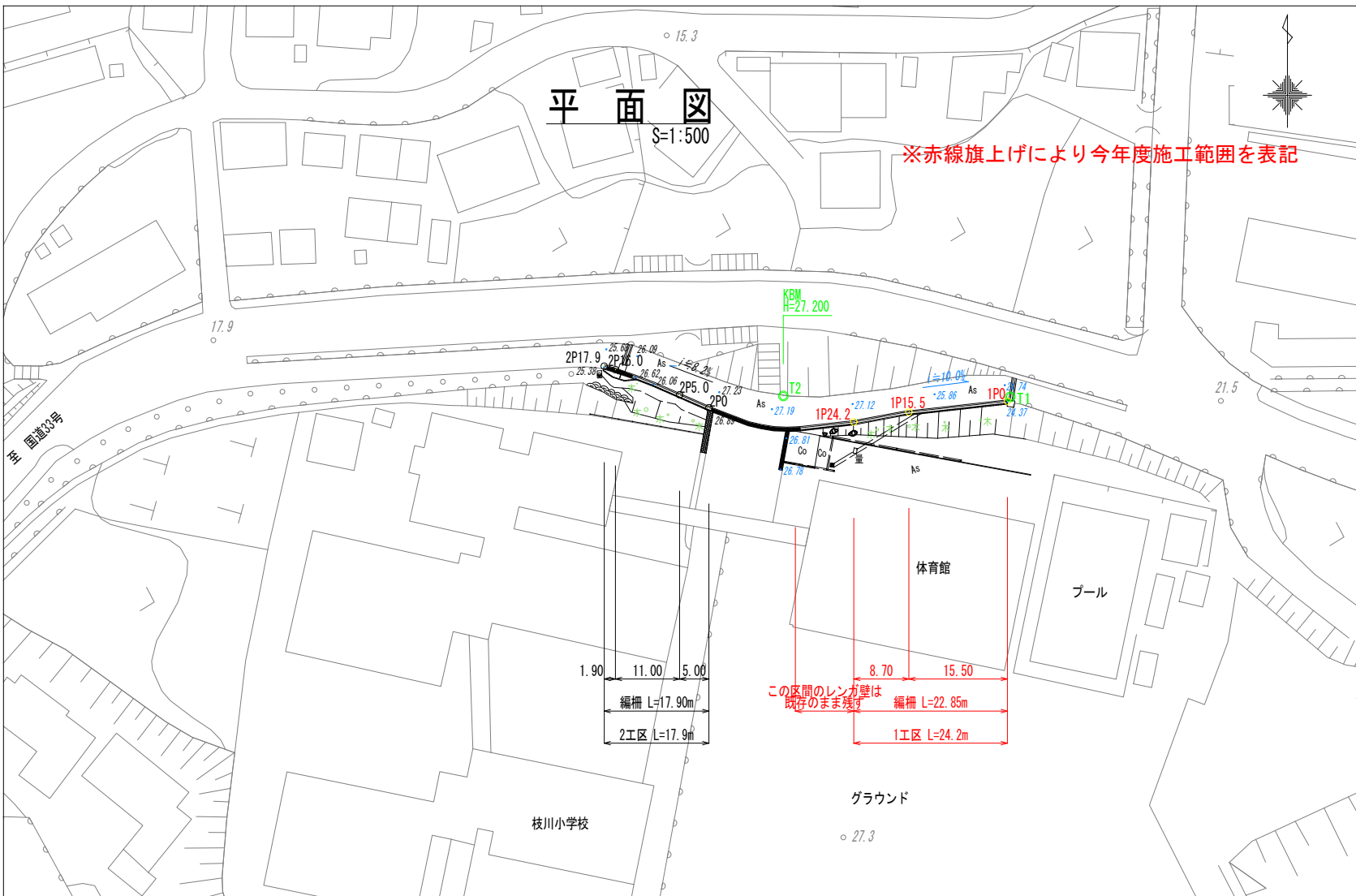
掘削 0.5
埋戻 0.3
取壊 0.05 (レンガ)
編柵 1.0 (H600)

DL=20.00

平面図

S=1:500

※赤線旗上げにより今年度施工範囲を表記



計画条件

- ・1工区の傾いたレンガ壁の復旧が目的
- ・改築工法に対して特に指定はなし
(景観への配慮も特にしなくてよい、コンクリート可)
- ・体育館入口のレンガ壁は、変状もなく
景観として良いのでそのまま残す
- ・花壇(斜面)の植生については、桜は残したい
その他の草木については、考慮しなくて良い

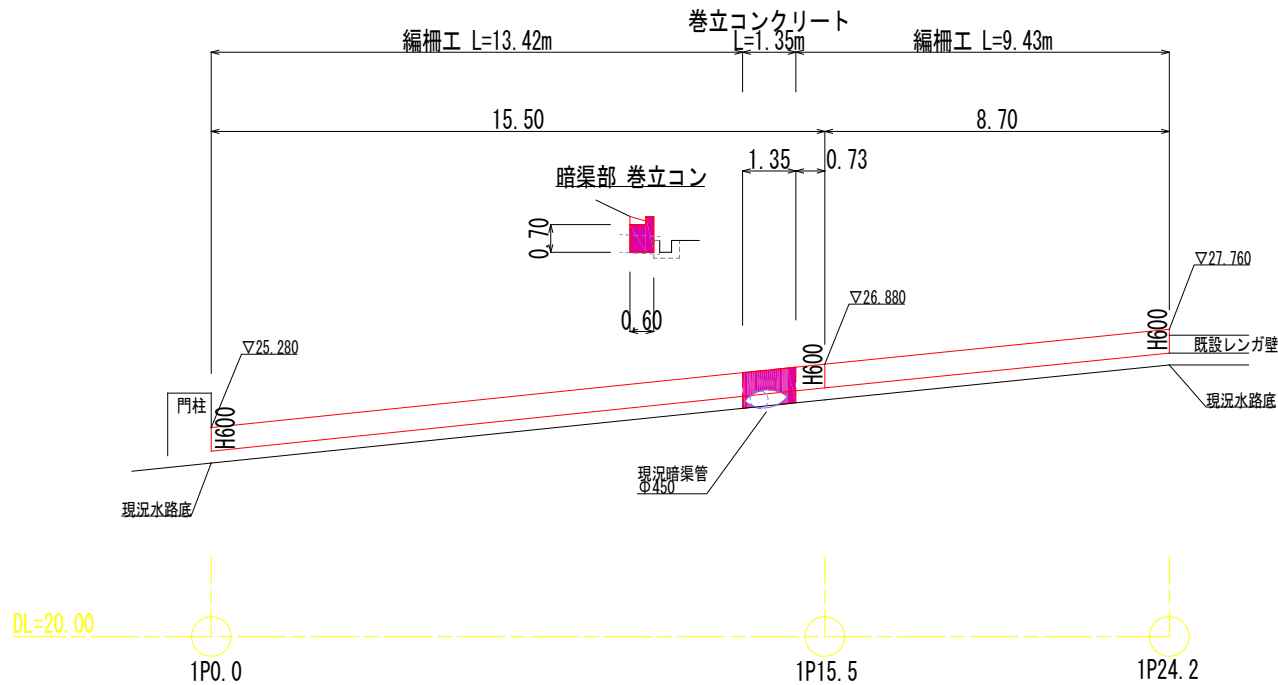
いの町

工事種別	令和7年度 枝川小学校施設改修工事 7い教工第17号		
図面名称	平面図、横断面図	縮尺	図示
施設名	いの町立枝川小学校		
工事箇所	高知県吾川郡いの町枝川 地内		
設計種別			
事務所名	いの町役場 教育委員会事務局	図面 番号	1
会社名			2

展開図

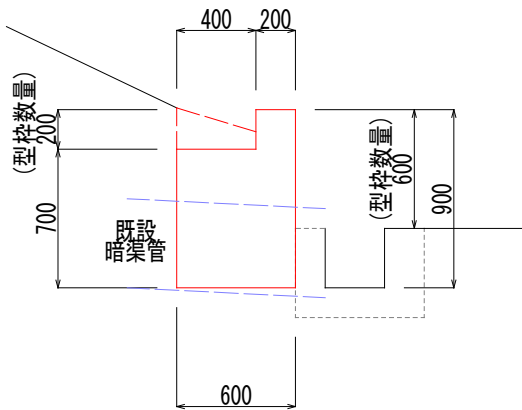
S=1:100

1工区



巻立コン 構造図

S=1:20



※計画は、前面の現況排水路底に高さを合わせて仮計画している

※掘削して既設暗渠管の状況を確認して巻き立ての延長と底高を調整すること

材料表 1.0m当り			
名 称	単 位	数 量	摘 要
コンクリート	m ³	0.46	18-8-25 (20) 高炉
型枠	m ²	0.80	小型構造物
掘 削	m ³	0.5	
埋 戻	m ³	0.1	

構造図

S=1:20

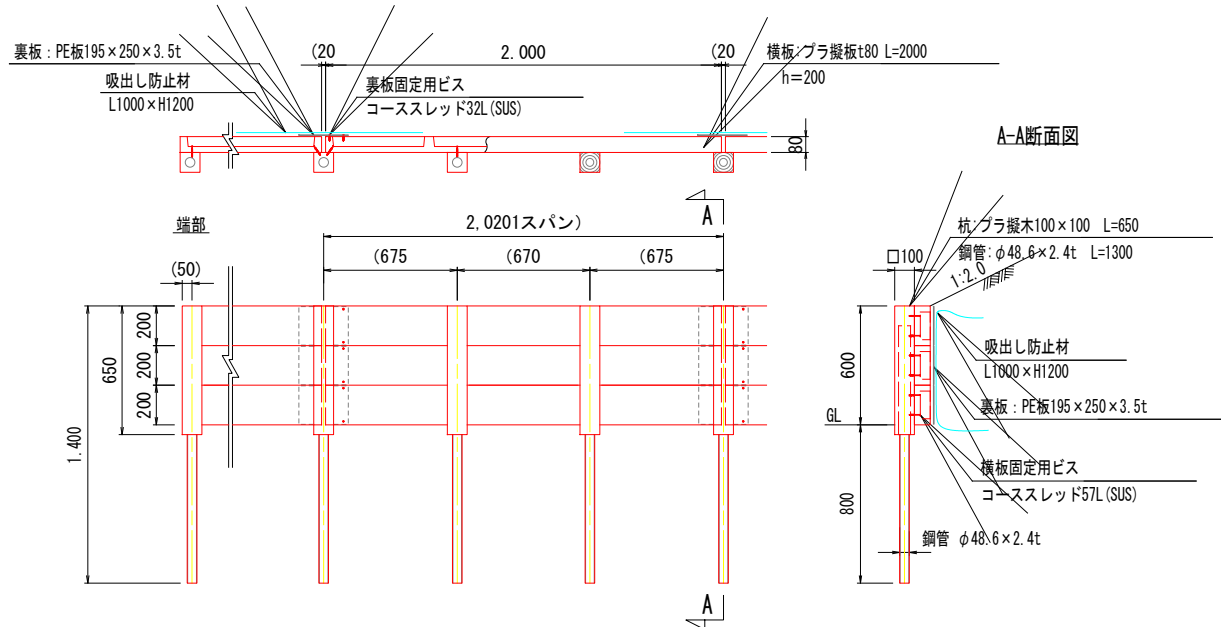
設計条件

背面土のせん断抵抗角	30°
背面土の単位体積重量	19.0kN/m ³
背面土の粘着力	0.00kN/m ²
載荷重	0.00kN/m ²
杭根入れ地盤の平均N値	20

※地盤条件などにより、部材サイズ等が変更されます。

【特記】

- ※横板は、エコマーク認定品（樹脂部はリサイクルプラスチック）
- ※賠償責任保険加入品
- ※ブラ擬木 色：ダークブラウン（耐候剤入り）
- 角太外観：木目模様
- 板材表面：木目模様
- ※ブラ擬木の寸法は標準値です。寸法公差は品質証明書にてご確認ください。
- ※使用鋼管は垂鉛メッキ品 STK400以上



部材数量表 (参考)1スパン当たり

品 名	品番 (参考)	標準寸法 (mm)	標準重量 (kg)	数 量	単 位
横 板	Z-PG-PL20820N	t80×h200×L2,000	18	3	枚
杭	M-ST-PF12105P2400	樹脂カバー100×100×L650	11.5	3	本
		鋼管φ48.6×2.4t×L1,300			
裏 板	Z-PH-URA1TA195*250	h195×L250×3.5t	0.15	3	枚
吸出し防止材	Z-PH-FUSHOKUFU-D	長繊維ポリエステル系不織布 厚1.0~1.1	0.12	1.2	m ²

施工時の注意：

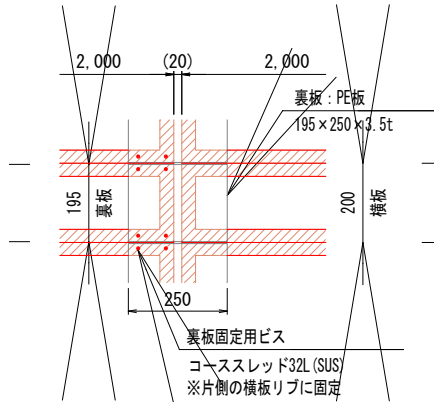
- ※杭打込み時は鋼管を打込み、後から擬木をかぶせてください。
- ※設置条件により、補強等が必要となる場合がございます。
- ※打込み鋼管の天端は、GL+500mmです。（樹脂カバー天端-100mm）
- ※2mスパン内で杭配置を変更する場合は、監督員と施工協議の上、決定してください。

参考施工歩掛 1スパン当たり

項 目	単 位	数 量
据付手間	人	0.40

※据付手間は普通作業員

裏板部背面拡大図



いの町

工事種別	令和7年度 枝川小学校擁壁改修工事 7い教工第17号		
図面名称	展開図、構造図	縮尺	図示
路線名	いの町立枝川小学校		
工事箇所	高知県吾川郡いの町枝川 地内		
設計種別	いの町役場 教育委員会事務局	図面 番号	2
事務所名			2
会社名			